

混沌こんとんとした中に

インド大陸の西部に位置しアラビア海に面したムンバイは、一五〇〇万人が暮らすインド随一の国際貿易都市である。かつてはボンベイと呼ばれていたが、一九九五年にムンバイに改名された。中心地では高層ビルが林立するなかにコロナアル様式の建築物が点在し、イギリス統治時代の面影を残している。



西インドの玄関口としてインド全土に向かう長距離列車の起点でもあるため



校舎

ガネーシャ生誕祭。この日街中のガネーシャが集められ海に流される



ジャーマン校、フレンチ校との水泳交流



# ●インド● ボンベイ 日本人学校

多くの人々でこつた返し、仏教、ジャイナ教、ヒンドウー教、キリスト教、イスラム教などさまざまな宗教の信者が混在して暮らしている。宗教問題を発端とする暴動やテロなどがしばしば起こり、高層住宅が建ち並ぶ一方で路上生活者が道にあふれる。物価も激しく高騰する。インドの光と陰の部分を抱え込んで渾然こんぜんとなった街であるとともに、インドの歴史と発展を凝縮した街でもある。

## 現地の教育環境

ムンバイには日本人学校のほかに、三つのインターナショナルスクール、現地公立校・私立校がある。就学前の日本人の子どもたちは、幼稚園が併設されているインターナショナルスクールや現地幼稚園に通っている。学齢期の子どもたちのほとんどは日本人学校へ通っている。

インドの教育システムは長い歴史の中で発展してきたため、連邦、州、地区ごとに異なり、非常に複雑かつ多岐にわたっている。ただ、初等・中等教育合わせて十二年間、そして十年



もちつき大会

生と十二年生の修了時に全国共通試験があり、その結果で上級学校へのふり分けが決まることだけは共通している。

ここマハラシュトラ州では七年間の初等教育、五年間の中等教育、三〜四年の高等教育という制度を取り、公立校はマラティー語、ヒンディー語を中心に、また私立校は英語を中心に教えている。インターナショナルスクールやボーディングスクールでは、それぞれ独自の教育システムを採用している。

## チームボンベイ

開校四十二年目の本校は、ムンバイの中心部から少し離れ、北西部のアラビア海に面した住宅地の一角にある。一年を通して



(左) 小学部高学年・中学部修学旅行  
インドの奇景「クリシュナのバターボール」の前で



学習発表会  
インドダンスクラブによる  
ポリウッドダンス

**Bombay Japanese School**

URL <http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Namiki/6682/>

児童生徒数 小=22人 中学部=6人

インド人講師に学ぶ英会話



高学年交換授業  
ジャーマンスクールとの



低・中学年の野外活動  
飯こうを使ってのご飯炊きに挑戦



朗読作文発表会

**子どもたちから**

体いくのじぎょうの時フル  
に入よ。大きいプールだよ。(中)

この学校はみんながとっても仲良しです。行事でも  
いいようにしてかんはります。みんなであわせた  
丸はモンズーンの雨よりも強い。(小5)

人教が少ないから誰でも  
主役になれる!(中1)

であり、外国の人たちとの  
触れ合いや文化の交流  
は、ことばを超えた人と  
人とのつながりをつくる。  
これらのヒューマンチェ  
ーンは、魅力あるポンベ  
イ日本人学校づくりの原  
動力となる。大人も子ど  
もも一つになったチーム  
ポンベイ、明日に向かっ  
てより大きな一歩を踏み  
出したい。

(二〇〇九年二月現在)

三十度近い気温で、モンスーン期には大き  
な波しぶきが学校の前まで迫る。バスケッ  
トコート一面分の運動場とコテージを改装  
した校舎というごちゃまじりした学校である。  
そのため体育は、本校以外にも近くの陸上  
競技場、また会員制のプールを借りて行っ  
ている。

長い時間、英語と触れ合うために、英会  
話の授業の充実をはかっている。小学部一・  
二年生は学年単位で、それ以外の学年は習  
熟度に応じた学習を行っている。また、高  
学年と中学部の図工・美術も英語を使った  
イマージョンを実施している。

学習面では重点課題を「基礎基本の定着  
と応用発展的な学習の充実」とし、学力診  
断テストを実施しながら取り組みを進めて  
いる。また保護者とのコミュニケーション  
を深めるために、フリー授業参観の実施、

気軽に相談できる環境づくりなどにも取り  
組んでいる。

交流活動の一環として、インターナシヨ  
ナルスクールや現地校の子どもたちを学校  
へ招いていっしょに楽しむグルモハル祭、  
日本の緑日を紹介するお店や南中ソラー  
ンの披露など、学校を上げて取り組んで  
いる。また、全校体育の時間を利用したスポー  
ツ交流をはじめとする交流授業などを一年  
間を通じて実施している。印日協会の人たち  
とも、インドの文化を学び日本の伝統文化  
を紹介し合う取り組みを行っている。

・運動会・卓球大会・ソフトボール大会・  
もちつき大会などは、日本人会の人たちの  
協力で実施している。また、職場見学や進  
路学習などにも応援をいただいている。

日本人会の人たちと共につくり上げる行  
事は、子どもたちの心に残るモニュメント